

三重県東日本大震災支援本部 第23回本部員会議 概要

- 1 開催日時：平成28年2月17日（水）13:05～13:35
- 2 開催場所：県庁3階プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●説明、☆意見）

1 各部局の取組について

(1) 平成27年度の取組

- 防災対策総務課長 資料1により説明

(2) 事業の実施報告

- 農林水産部農業基盤整備課 明田技師 資料2により説明

2 現地派遣職員による活動報告について

(1) 「宮城県への派遣にかかる活動報告（漁港災害復旧関係）」

- 農林水産部水産基盤整備課 倉田技師 資料3により説明

☆渡邊危機管理統括監

荒浜漁港の復旧度合いはどれぐらい進んでいるのか。

●倉田技師

漁港施設の復旧は概ね完成しているが、海岸防潮堤の完成は遅れており、これから発注する段階である。

☆渡邊危機管理統括監

漁業自体は活発に行われているのか。

●倉田技師

荒浜漁港は水揚げも再開されている。

☆植田副知事

防潮堤の亚克力板の強度はどうか。

●倉田技師

水圧実験を行って、波の水圧に対して耐えられる構造になっている。

☆植田副知事

補助対象にはならないのか。

●倉田技師

協議中である。

☆知事

久慈市とは、民間同士の交流がより活発になるように、たくさんつなげてもらいたい。

荒浜地区については、仙台、宮城の中で典型的な被害を受けて立ち直っているところなので、復興に尽力してもらいたい。

(指示事項)

- ・ 今年が東日本大震災から5年になるので、3月5日のイベント、3月11日の追悼式には、県庁挙げてしっかり協力をするとともに、あらためて防災意識を高める機会にしてほしい。
- ・ 被災地の復興はまだ道半ばであるので、被災地の皆さんに長く寄り添っていくこと。ともに成長し合うような交流という形で長く続けてほしい。
- ・ 県内の430名の避難者の皆さんに、必要な情報が確実に届くように引き続き努力してほしい。
- ・ 被災地に派遣している6名の職員の側面からのサポートを、各部局でよろしくお願ひしたい。